

. 地域の面的再生・地域活性化につながる多様なサービスの提供

(財)みちのく・ふるさと貢献基金設立

(金融機関名)みちのく銀行

1. 動機(経緯)	<p>財団設立趣旨 平成18年10月に統合30周年という節目を迎え、お客様への感謝の気持ちを具体的な形で表すため。 CSRや社会貢献活動として取り組むため。 幅広い分野へ公益性を持って支援していくため。 当行の収益に影響されことなく永続的に活動を行うため。</p> <p>平成19年7月25日 青森県・青森県教育委員会より設立承認・設立</p>
2. 概要	<p>財団設立の目的 ・当行は「地域最優の銀行」を作り上げていくために備え得る要素の一つとして「地域発展のために貢献をしていく銀行」を目指しており、地域密着型金融の推進としても「地域貢献とCSR活動」に対して重点項目として取組んでおり、設立趣旨に基き財団を設立した。</p> <p>財団事業の内容 ・基本財産は10億円で当行全額出捐。 ・事業活動は「地域振興」、「教育・福祉・環境」、「育英奨学金」事業に対する助成活動。 ・活動範囲は青森県全域で、役員は青森県内の有識者で構成している(理事11名、監事2名、評議員8名、選考委員9名)。</p>
3. 成果(効果)	<p>< 第一回助成事業 「教育・福祉・環境」活動への助成 > 助成先: 地域の抱える社会問題に対して、地域資源を活用した活動や健康増進・医療・福祉及び環境関連に対する活動を目的としたボランティア活動やNPOを含めた市民活動へ助成した。 助成先数: 応募件数61先より8先 助成額: 総額5,232千円の助成金を交付 助成時期: 平成19年10月30日</p>
4. 今後の予定(課題)	<p>< 第二回助成事業 「地域振興」活動への助成 > 助成内容: 地場産業の支援・育成を図ることを目的に、将来有望な事業アイデアを持つ企業家や事業拡大を目指す企業の新規事業参入や商品開発研究などへ助成する。 助成額: 必要費用の2分の1以内で、3百万円を限度 助成先数: 2、3先 助成時期: 平成20年4月</p> <p>< 第三回助成事業 「育英奨学金」の助成 > 助成内容: 地域医療問題や人材育成の観点から地域の医療分野において地域貢献できる人材育成を目的として、経済的な支援が必要な向学心のある学生に対して育英奨学金を助成する。 助成額: 一人あたり毎月3万円支給。(返還義務のない給与方式) 助成先: 毎年2名程度 助成時期: 平成20年6月</p> <p>今後は、毎年「教育・福祉・環境」、「地域振興」、「育英奨学金」のそれぞれの事業に対し助成活動をしていく。</p>

財団法人みちのく・ふるさと貢献基金概要

財団法人みちのく・ふるさと貢献基金

地域振興

教育・福祉・環境

育英奨学金

助成事業

永続的な支援

個人

団体

企業

地域の発展
活性化

地域貢献・地域振興活動

事業内容

地域振興

目的 ・地域の雇用創出や経済活性化を資するため地場産業の支援、育成を図る。

・将来有望な事業アイデアを持つ企業家 ・事業拡大を目指す企業

新規事業参入、商品開発研究を支援

内容 ・必要費用の1/2以内、かつ3百万円を限度 ・2～3先/年

教育・福祉・環境

目的 ・地域資源を活用した活動 ・健康増進、医療、福祉及び環境関連に対する活動

ボランティア活動をはじめとする市民活動を支援

内容 ・必要費用以内、かつ1百万円を限度 ・5～10先/年

育英奨学金

目的 ・地域の医療分野において地域貢献できる人材を育てていくことを目的

経済的な支援(貸与式ではなく給与式)

内容 ・月例支給 3万円/人 ・毎年2名程度

事業活動(第1回目の助成金交付)

~「教育・福祉・環境」活動への助成事業~

応募期間 平成19年8月(1ヶ月)

10月30日助成金交付

応募総数 61先

(分野別)文化芸術	18先
教育研究	12先
スポーツ健康	9先
社会福祉	22先
(地域別)青森地区	21先
弘前・津軽地区	18先
下北・南部地区	22先



【公益性】、【実行性】、【申請額の妥当性】、【将来性】、【計画性】、【必要性】

8先 助成総額5,232千円

事業活動(助成金授与団体)

	団体名	助成活動名	活動地域	活動の内容・目的	助成金額 (千円)
1	特定非営利活動法人 あおもりみなとクラブ	子ども体験型海の環境学習	青森市他	子供達を主役に、市民の生活に深く関わる海の環境について考え、学び、行動する機会をつくり、環境の変化によって激減しているアマモ(海草)を陸奥湾に移植し繁殖させる。また、海洋環境保全活動(海岸の清掃、ゴミの分類調査など)を行い、海から学ぶ総合的な環境づくりについて普及啓発していく活動。	1,000
2	はちのへ子ども劇場	「消すな文化の灯!生の舞台 で人づくり・地域づくり」	八戸市	児童数の減少で、学校児童数の格差が進み、学校単位での文化鑑賞活動は難しくなっている。子供達の成長期に生の質の高い作品に触れて感じる心を育てる文化活動により、子ども達の豊かな心と創造力ある人づくりを目指す活動。	730
3	特定非営利活動法人 むつ下北子育て支援 ネットワークひろば	むつ子育て資源ガイドブック づくりと子育てフォーラム	むつ市	子育て支援関係者の実質的な連携を深め、互いの活動を理解するための「地域総合的な子育て資源ガイドブック」を作成し、関係者が顔の見える関係をつくる契機としてのフォーラムを開催していく活動。	400
4	特定非営利活動法人 夢アジア	アジア人留学生と地域の 子供たちとの国際交流	青森市他	アジア人留学生と地域の小、中、高校生との国際交流の機会を提供することで、相互理解を深め、異文化を理解し多文化共生の時代に対する理解、促進を目的とする活動。	500
5	特定非営利活動法人 あいうえおの会	子供たちと障がい者への ハートフル活動	つがる市	障害者が町で安心し活動して暮らせる環境作りのために、子供達や町の地域住民が障害者をより理解し親睦が深まるように、映画の上映会を計画。障害者が活動を行いやすい環境を整える事と社会参加の促進を図ること、また子供達に健全な心をはぐくませる事を目的とした活動。	600
6	つがる市精神保健福祉 ボランティア「エールの会」	自殺予防と心の健康づくり 活動	つがる市	自殺者の背景に心の病を持つ人が多いことから、精神障害者に対する正しい知識の普及と理解を深め、差別や偏見がなく、精神障害者が地域で安心して暮らせるよう支援していく活動。	222
7	特定非営利活動法人 自立支援センター・フィフティ	プロの認知症介護 スタッフ養成講座	三沢市他	高齢化にともない、認知症患者は増加の傾向にあり、認知症の介護施設が増加しているが、現場ではプロとしての介護職員の教育があまり行われていないのが現状。認知症患者に質の高い介護を提供し、介護職員が認知症の介護についての理論と技術を習得する機会を提供していく活動。	780
8	セレジェイラ フットボールクラブ	障害者のためのサッカークラ ブ活動およびサポート 体制作り	弘前市	・障害者サッカーの普及と強化 ・障害者の余暇支援	1,000